

STOP！ ネット犯罪！

子供の性が狙われています！

多くの子供が、スマートフォンや音楽プレーヤー、ゲーム機等で簡単にインターネット（以下「ネット」と略します。）を利用するようになり、子供の性を狙った「児童ポルノ」・「児童買春」事犯が、年々増加しています。



児童ポルノ事犯、児童買春事犯とは

※「児童ポルノ」事犯とは、子供の裸の写真などを撮ったり、ネット上に掲示する等他人に見せびらかしたり渡したりする犯罪です。持っていてはいけません。

被害の多くは、SNS等ネット上で知り合った相手を信用し、又は脅されて、子供が自分で自分の裸の写真を撮り（自画撮り）、相手に画像を送ってしまうものです。



※「児童買春（かいしゅん）」事犯とは、お金を払って児童と性的行為をする犯罪です。

多くはネット上の「出会い系アプリ」や「SNS」等を使って、子供が、自ら援助交際を求めることによるものです。

ネット内で出会いを求める子供の多くは、現実の社会の中に居場所を見いだせない場合も多く、保護者やまわりの大人が子供の些細な変化を見逃さないことが大切です。

被害防止には「フィルタリング」が重要

子供をこれらの被害から守るためには、「フィルタリング」を利用することが重要です。

「フィルタリング」とは、ネット上の有害サイトへのアクセスを制限する機能です。

18歳未満の子供が携帯電話等を利用する際、法律で原則として「フィルタリング」の利用が義務づけられています。

子供が使用する携帯電話・パソコン・ゲーム機には、「フィルタリング」を必ず利用し、子供が有害なサイトにアクセスできないようにして、守りましょう。

また、家庭でも携帯電話利用のルール作りをして、子供を被害者にも加害者にもしない対策をしましょう。

非行防止教室「キッズサポートスクール」

少年の規範意識を高め、「正しく判断し、行動できる子供」の育成を目指し、県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校において、いじめや万引き防止等を題材にした非行防止教室「キッズサポートスクール」を開催しています。

令和3年7月末では、県内の129校で実施しています。



子供悩み相談

☆ ヤングテレホン・いじめ110番

☎ 073-425-7867

✉ メールアドレス

e8205001@pref.wakayama.lg.jp



そのサイト信頼しても大丈夫ですか？



今や、インターネットは日常生活に欠かせないツールとなっています。

「猫も杓子もネットで解決」と言わんばかりに、あらゆる情報があふれていますし、買い物や各種支払いのほか、新型コロナウイルスの影響もあって、急速にテレワークやオンライン会議などが普及し、生活のほぼ全てがネットでできてしまいます。しかし、それらのサイト、信頼できるでしょうか？

情報セキュリティ10大脅威2021

出典
～IPA(情報処理推進機構)～

<個人>

- 1位 スマホ決済の不正利用
- 2位 フィッシングによる個人情報等の詐取
- 3位 ネット上の誹謗・中傷・テマ
- 4位 メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求
- 5位 クレジットカード情報の不正利用



<法人>

- 1位 ランサムウェアによる被害
- 2位 標的型攻撃による機密情報の窃取
- 3位 テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃
- 4位 サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃
- 5位 ビジネスメール詐欺による金銭被害



上記のように、個人と法人とでサイバー空間の脅威も異なってきますが、例えば個人2位となっている「フィッシングによる個人情報等の詐取」により、更にインターネットバンキング不正送金被害やSNS・各種アカウントの乗っ取り被害に遭ったり、あるいは、通常のネット検索で出てきたサイトで、他のサイトより割安だと思ってネットショッピングを行ったつもりが詐欺被害に遭ったりと、様々なところに脅威が潜んでいます。



～サイバー犯罪・攻撃に遭わないようにするための情報セキュリティ対策～

- IDやパスワードの管理を徹底し、むやみに他人に教えないようにしましょう。
- 身に覚えの無いメールや添付ファイルは開かないようにしましょう。
- OSやソフトウェアは常に最新の状態にしておきましょう。
- ウイルス対策ソフトの導入やデータのバックアップをしておきましょう。
- 正規サイトかどうか不明な場合に、安易にログイン情報を入力しないようにしましょう！



事務局 だより

○役員改正○

(公財)和歌山県防犯協議会連合会では、評議員会を経て一部役員の改選を行いました。

新しい役員体制は、次のとおりです。

理事 (10名)

きのくに信用金庫 理事長	田谷 節朗 (会長)
和歌山県市長会副会長 (紀の川市長)	中村 慎司
和歌山県町村会会長 (九度山町長)	岡本 章
和歌山県農業協同組合中央会 専務理事	前田 年史
(一社)和歌山銀行協会 専務理事	日野 和彦
(株)オークワグループ 法務渉外部長	丸木 健嗣

和歌山県遊技業協同組合 理事長	金 貴如
和歌山市木本地区地域安全推進委員会 会長	野畑 久則
和歌山県警察本部 生活安全企画課長	北島 彰
(公財)和歌山県防犯協議会連合会 事務局長	宇治田善信

監事 (2名)

和歌山県市長会 事務局長	原田 武男
和歌山県信用金庫協会 監事	木下 巖

ポスター・標語・青パト写真の募集結果

令和3年度の全国地域安全運動用ポスター、標語並びに青パト写真について、応募をいただき、ありがとうございました。残念ながら、本県からの作品は入選に至りませんでした。今後も、たくさんの応募をいただきますよう、よろしくお願ひします。

防犯ボランティア団体の活動紹介

7月13日(火)、犯罪の起こりにくい社会づくり活動の一環として、和歌山市名草地区地域安全推進委員会(会長 松井道夫)のメンバーを中心に、紀三井寺緑道において徒歩による防犯パトロールを実施し、帰宅途中の学生や散歩中の住民に対して声かけをしたり、立ち止まり警戒を行うことで地域住民への防犯意識の向上を図りました。



防犯カメラの 斡旋について

県防連では、月額3,300円(税込・変則リース)からご利用頂ける防犯カメラをご紹介します。色々なタイプがあります。一度、ご連絡下さい。設置場所を確認にお伺ひします。

☎073-436-1175

県防連



屋内用



屋外用

賛助会員募集中

公益財団法人和歌山県防犯協会連合会(県防連)では犯罪防止、青少年の非行防止、覚せい剤等薬物乱用防止、風俗環境の浄化などに取り組んでいます。

その趣旨に賛同頂ける賛助会員を募集しています。年会費は1口5,000円からです。

○ 寄付及び賛助会員については、当連合会事務局までご連絡下さい。

☎073-436-1175

* 当連合会への寄付及び賛助会費については、課税優遇措置の対象となります。

